

「^し知っておきたいこと」

きこえとことばの^{きょうしつ}教室宛てに^{ちようりよくしやうがいしやじやうほうぶんか}聴力障害者情報文化センター

(<http://www.jyoubun-center.or.jp/>) からFAXを使った^{つか}情報^{じやうほうていきやう}提供があります。

1カ月に一度^{かげつ}定期的に^{いちどていきてき}送られてくるのですが、^{おく}5月号では、^{がつごう}「東京都が、^{とうきやうと}新型^{しんがた}コロナウイルス感染症が疑われる^{かんせんしやう}聴覚^{うたが}障害者^{ちようかくしやうがいしやむ}向けに^{えんかくしゆわ}遠隔^{かいし}手話^{きじ}サービスを開始した」という^{あつか}記事を^{あつか}扱っていました。

(<https://www.metro.tokyo.lg.jp/>) 〈^しお知らせ^{だい}第265報^{ほう}4/27〉

^{わたしたち}私達がサービスを受けるためには、サービスを知らなければいけないし、^{ひつやう}必要であって^{もう}も申し出なければサービスを受けることは出来ないわけです。^{ほごしや}保護者がそばにいるうちは^{あんしん}安心ですが、子どもたちが^{せいちやう}成長し、^{どくりつ}やがて独立した時に自分から^{とき}情報^{じぶん}を^{じやうほう}収集^{しゆうしゆう}し、^{じっさい}実際に^{こうどう}行動することで^{せいかつ}生活の不安^{ふあん}を^{すく}少なくできたり、^{せんたく}選択の^{はんい}範囲が^{ひろ}広がったりと^よ良い^{けっか}結果につながります。「^し知っておくこと」は^{たいせつ}大切ですね。

きこえの^{きょうしつ}教室ではFMマイク^{けいたい}携帯の^{いらい}依頼や、^き聞き取り^とやすい場所への^{ばしよ}移動^{いどう}を^{きぼう}希望するなど、^{みすか}自ら^{こえ}声をあげられるように^{じよげん}助言・^{しどう}指導^{がまん}をしています。^し我慢^じの^き時期^のを^こ乗り越え^{いま}た今こそ、^{たいせつ}その^{りかい}大切さが^{しゆぎやう}理解^{さいかい}しやすいのではないのでしょうか。^{さい}授業^{さい}が再開した際も子どもたちに^{つた}伝えて^{おも}いきたいと思^{おも}います。